

「大和田地区新設小学校の通学区域及び学校名に関するアンケート結果について」

●対象者

- ①大砂土東小学校及び大谷小学校に就学している児童がいる保護者
- ②大和田町1丁目に在住で蓮沼小学校及び大宮東小学校に小学1年～3年で就学している児童がいる保護者
- ③大和田町1丁目（新設小学校通学区域案 B～E）及び蓮沼（新設小学校通学区域案 F）の未就学児がいる保護者

●実施期間

令和6年1月23日～令和6年3月22日

●回答数

261件（※問1～問4は任意回答のため1問のみ回答の者も含む）

●質問内容

問1 通学区域について 問2・3 学校名とその提案理由について 問4 その他

1 回答者の詳細

回答者の居住エリアの詳細は以下のとおりです。（別紙）新設小学校通学区域案 D・F の保護者の割合が全体のうち各 27%と最も多い結果となりました。

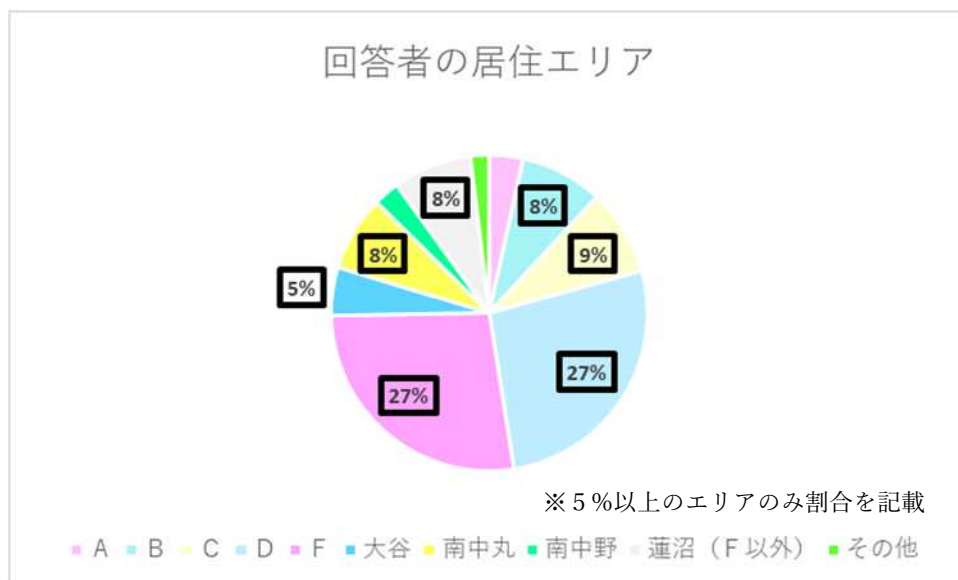


図1 「回答者の居住エリア」

2 問1通学区域について（回答件数 221 件）

主な意見をエリア別かつ項目別に集計した結果は以下のとおりです。

※複数名からあった意見のみ以下に記載しております。また、意見右側（）内の数字は、意見の数を示しております。エリア区分は、別紙通学区域案に基づきます。

※1件の回答で、複数項目に関する意見があった場合、各項目での意見数に計上しています。

表1「項目分類表」

項目番号	項目名
1	通学区域の追加について
2	転校について
3	学校の選択制について
4	通学距離について
5	通学路について
6	その他

【A】（回答件数 8 件）

項目番号 1：通学区域の追加について

・大和田特定土地区画整理事業地内は、線路の北側も含め全域新設小学校の通学区域に含めてほしい。（5）

【B】（回答件数 16 件）

項目番号 1：通学区域の追加について

・大谷小学校の過大規模解消を望むなら、南中丸を新設小学校の通学区域に加えるべきではないか。（2）

項目番号 2・3：転校について、学校の選択制について

・在校生は学校を選択できるようにしてほしい。（6）
・大砂土東小学校と大谷小学校の過大規模解消が新設小学校設置の目的なら、B・Dにおいて蓮沼小学校と大宮東小学校の特定地域は残すべきではないか。（2）

【C】（回答数 17 件）

項目番号 5：通学路について

・安全面、防犯面での対策をしっかりと行ってほしい。（5）

項目番号 6：その他

・Cの通学区域案については問題ないと思う。（3）

【D】（回答数 61 件）

項目番号 1：通学区域の追加について

・南中丸を通学区域に含めるべきだ。（4）

項目番号 2・3：転校について、学校の選択制について

・大宮東小学校の特定地域を残すべきだ。（47）
・在校生あるいは高学年だけでも学校を選択できるようにすべきだ。（8）

項目番号 4・5：通学距離について、通学路について

- ・新設小学校の方が大宮東小学校より明らかに遠いため通学区域案に賛同できない。(43)
- ・想定される通学路が非常に危険であるため、通学区域案に賛同できない。(34)
- ・通学距離が長くなるため熱中症のリスクが懸念される。(4)

【F】(回答数 63 件)

項目番号 1：通学区域の追加について

- ・F だけでなく、G も通学区域に含めるべきである。(3)
- ・大谷小学校区内の新設小学校区を拡大しなければ、大谷小学校の過大規模解消にはつながらないのではないか。近隣の小学校への選択制の導入や新設小学校の通学区域拡大等の検討が必要なのではないか。(3)

項目番号 2・3：転校について、学校を選択制について

- ・F で大谷小学校の特定地域を設定し、新設小学校と大谷小学校を選択できるようにすべきだ。(23)
- ・通学区域案を見直すべきだ。(10)
- ・在校生やその弟妹だけは、学校を選択できるよう配慮してほしい。(6)
- ・現行の通学区域案が決定された場合、中学校の通学区域が F のみ大谷中学校となる。新設小学校の設置にあたり中学校の通学区域についても見直しや選択制の導入を検討してほしい。(3)

項目番号 4・5：通学距離について、通学路について

- ・県道 2 号、大和田公園通り等交通量の多い道路の横断に大きな不安があるため、通学区域案に賛同できない。(25)
- ・新設小学校の方が大谷小学校より遠いため、通学区域案に賛同できない。(19)
- ・新設小学校開校に向け、通学路の安全対策を徹底すべきだ。(4)

項目番号 6：その他

- ・通学区域案決定に至った経緯や詳細が不明瞭であるため、詳細を公表すべきだ。(7)

【大谷】(回答数 11 件)

項目番号 1：通学区域の追加について

- ・大谷小学校区内の新設小学校区を拡大しなければ、大谷小学校の過大規模解消にはつながらないのではないか。近隣の小学校への選択制の導入や新設小学校の通学区域拡大等の検討が必要なのではないか。(5)

項目番号 3：学校を選択制について

- ・F をはじめ新設小学校より在学中の小学校が近い地域を考慮し、選択制を設けるべきではないか。(2)

【南中丸】（回答数 18 件）

項目番号 1・4：通学区域の追加について、通学距離について

- ・大谷小学校の過大規模を鑑みると F だけを新設小学校の通学区域とするだけでは不十分に感じる。また、大谷小学校より新設小学校の方が近いため、南中丸も通学区域に含めてほしい。（12）

項目番号 2：転校について

- ・F 在住の友人が全員転校となると、大谷小学校に残ることになる G 在住者についても友人関係に支障が出る。F 在住の在校生に関しては、新設小学校と大谷小学校を選択できるようにしてほしい。（2）

【蓮沼（F 以外）】（回答数 20 件）

項目番号 1・3：通学区域の追加について、学校の選択制について

- ・F 以外の蓮沼も新設小学校の通学区域や新設小学校の特定地域にしてほしい。（15）
- ・F は新設小学校より大谷小学校に近い人も多いため、新設小学校と大谷小学校を選択できるようにすべきではないか。（3）

3 問 2・3 学校名とその提案理由について（回答件数 97 件）

97 件の方から学校名の提案がありました。最も多かった名称は、「大和田小学校」（66 件）でした。その他、「大砂土南小学校」、「大和田東小学校」、「新大和田小学校」、「見沼小学校」、「大宮大和田小学校」については、各 2 件の提案がありました。

また、「大和田小学校」を学校名として提案した理由には、町名が大和田であるからといった理由が多くあげられました。

4 問4 その他について（回答件数 138 件）

問4では、回答者の半数以上の方から様々な意見がありました。皆様からいただいた意見を項目別に集計した結果は以下のとおりです。

※複数名からあった意見のみ以下に記載しております。また、意見右側（）内の数字は、意見の数を示しております。

※1件の回答で、複数項目に関する意見があった場合、各項目での意見数に計上しています。

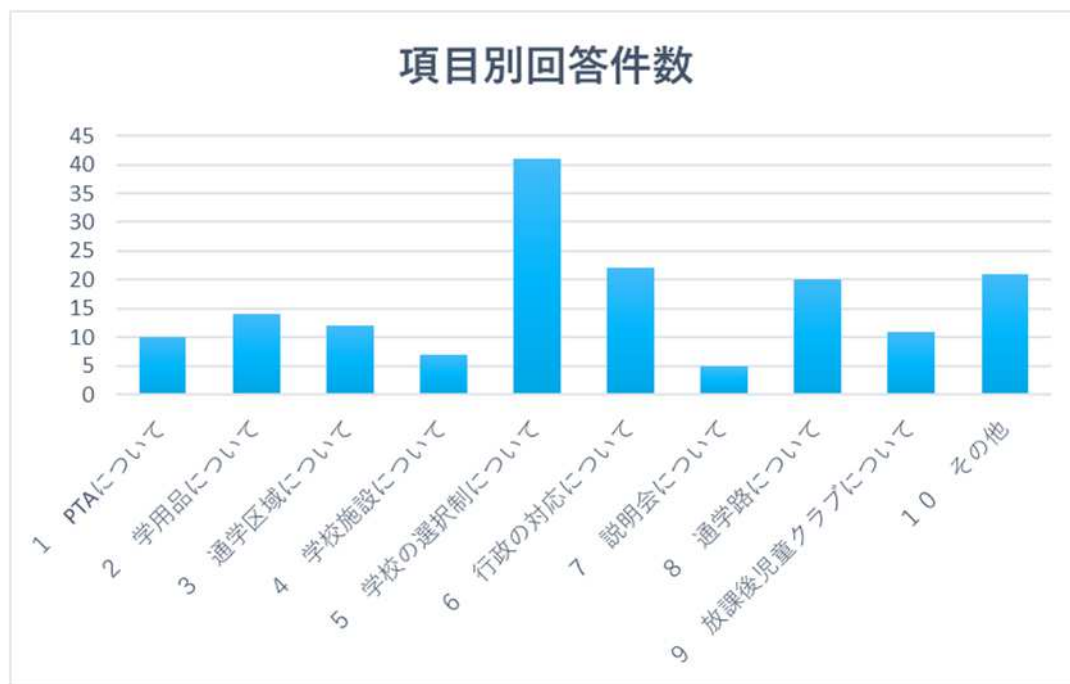


図2「項目別回答件数」

1 【PTA について】

- ・PTA の役員決定は、前籍校での役員経験を考慮し前籍校でやっていない人から選任すべきである。（6）

2 【学用品について】

- ・学用品の買替えが生じることないよう配慮してほしい。（9）
- ・学用品の買い替えが生じる場合には、市で助成金を出してほしい。（3）

3 【通学区域について】

- ・近隣の児童数が少ない学校（東宮下小学校・七里小学校）を含め学区の再編をすべきである。（3）
- ・F については、通学区域案の見直しを行うべきである。（2）
- ・G については、通学区域案の見直しを行うべきである。（2）

4 【学校施設について】

- ・プールの一般開放に不安を感じる。（2）
- ・新設小学校だけでなく、既存校舎の修繕にも力を入れてほしい。（2）

5 【学校の選択制について】

- ・在校生は転校しないですむように配慮すべきだ。(18)
- ・高学年の児童は転校しないですむように配慮してほしい。(10)
- ・兄弟がいる児童については、下の子も現在の指定校や許可校に通えるよう配慮してほしい。(2)

6 【行政の対応について】

- ・通学区域や在学生への配慮は、当事者（児童・保護者等）の意見を聞いて決めるべきだ。(8)
- ・通学距離・交通事情等を総合的に考慮し安全面を重視して通学区域を決めるべきだ。(5)
- ・説明会前に事前の詳細情報を対象地域へ周知すべきだ。(3)
- ・説明会前にアンケート等で当事者（児童・保護者等）の意見を聞き、その上で新設小学校の仮方針を決めるべきだ。(2)
- ・開校予定が既に1年遅れているため、令和8年には必ず開校させてほしい。(2)

7 【説明会について】

- ・通学区域案の対象地域だけでなく、より広域を対象に実施すべきだ。(2)

8 【通学路について】

- ・自宅から新設小学校までの道のりが危険である。信号機・ガードレール・横断歩道の設置、歩道の整備、速度規制の強化等を行い通学路の安全対策を徹底してほしい。(8)
- ・県道2号を越えて通学することに非常に不安がある。歩道橋の設置、押しボタン式信号機の設置、警察官の見守り等対策を徹底してほしい。(7)
- ・蓮沼交差点周辺（NTT 大宮大和田ビル付近含）が非常に危険である。安全対策を徹底してほしい。(5)

9 【放課後児童クラブについて】

- ・転校後の確実な入所を保障してほしい。(5)
- ・人口に対し、公設の放課後児童クラブが圧倒的に不足している。公設の放課後児童クラブを増設してほしい。(4)

5 自治会・学校関係団体からの意見（回答数：7団体）

「大和田地区新設小学校の通学区域及び学校名に関するアンケート」と同内容のアンケートを、自治会・学校関係団体でも実施しました。

各項目の主な意見は以下のとおりです。

問1 通学区域について

- ・現在の通学区域案に賛成。
- ・地域の子どもたちが安心して通学できることを祈っている。

問2・3 学校名とその提案理由について

『学校名』

大和田小学校（5件）、大和田1丁目小学校（1件）

『理由』

- ・地名を入れることで、地域に愛着が持てるため。
- ・「大和田」の地名がつくものが駅くらいしかないため、学校名には「大和田」の名前を使ってほしい。
- ・インパクトがあるため。

問4 その他

『通学区域と転校について』

- ・Dについては、大宮東小学校からの進学先も考慮して住居を決定している家庭も多いのではないか。
- ・Dについては、友人等の兼ね合いで転校を希望しない家庭が多いのではないか。

『施設について』

- ・新設小学校の地下スペースに倉庫等防災用のスペースを確保してほしい。
- ・駐車場を確保してほしい。

『通学路について』

- ・大和田公園通り、県道2号で信号機と横断歩道の新規設置をお願いしたい。